

# まつやま 社協だより

編集発行 社会福祉法人松山市社会福祉協議会 〒790-0808 松山市若草町8-2  
TEL 089-941-4122 FAX 089-941-4408 ホームページアドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

## 地域の福祉、 みんなで参加 赤い羽根共同募金

詳しくは本誌にて...



10月1日からの街頭募金では、たくさんのボランティアの皆様にご協力をいただきありがとうございました。  
紙面を通じ、御礼申し上げます。

12月4日・18日も市駅前をお願い致します。

### Menu

赤い羽根共同募金にご協力を  
地域福祉活動推進計画  
(なもしプラン) ニュース  
ボランティア活動・  
地域福祉活動推進講演会開催  
いきがい交流センターしみずです！  
松山市福祉大会開催

視覚・全身性障害者移動介護  
(ガイドヘルパー) 養成研修実施  
生きがいデイサービス  
介護保険豆ちしきVOL.11  
皆さんの疑問・質問にお答えします  
家族介護教室開催  
社協会員へのご加入を  
高齢者パワーアップ作戦報告

Vol. 82  
平成16年11月

# 赤い羽根共同募金

運動期間 10月1日～12月31日

今年も10月から全国一斉に共同募金運動がスタートしました。

赤い羽根共同募金運動には、「寄付する人も募る人もボランティア」として参加しています。一人ひとりのたすけあいの心をはぐくみ、福祉サービスが豊かに行われ、住民にとって暮らしやすい福祉の充実したまちづくりをお手伝いしているのが赤い羽根共同募金です。

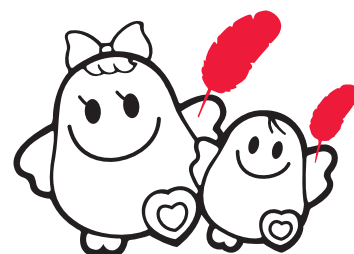
この運動は社会福祉法に基づき都道府県単位に行われ、寄せられた寄付金は地域福祉の推進を図るために使われます。

福祉向上のためご協力いただきますようお願いいたします。

赤い羽根のホームページであなたの募金があなたのまちの何に役立てられているか、ご覧いただけます。

[www.akaihane.or.jp/](http://www.akaihane.or.jp/)

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会



平成15年度 松山市の寄付金総額は  
87,330,363円です。

寄付金は平成16年度事業で活用。  
松山市配分額 42,133,000円  
共同募金寄付金は  
このように使われています。

老人福祉活動費 ..... 4,500,000円  
(ふれあい・いきいきサロン(自主運営型)・老人福祉のつどい等)  
児童福祉活動費 ..... 1,188,000円  
(ボランティアセミナー・福祉センターまつり等)  
障害福祉活動費 ..... 1,750,000円  
(地区障害者団体・福祉団体助成等)  
福祉育成助成 ..... 29,294,000円  
(地区社協助成金・地域福祉活動推進計画等)  
広報啓発費 ..... 5,401,000円  
(赤い羽根啓発事業・社協だより等・ホームページ作成)

## 共同募金ひとくちメモ

共同募金に寄付をされますと、次のような特典があります。

寄付をされた時に領収証が発行されますので、申告などの際に提出してください。

法人の場合

寄付金は全額、損金算入できます。

個人の場合

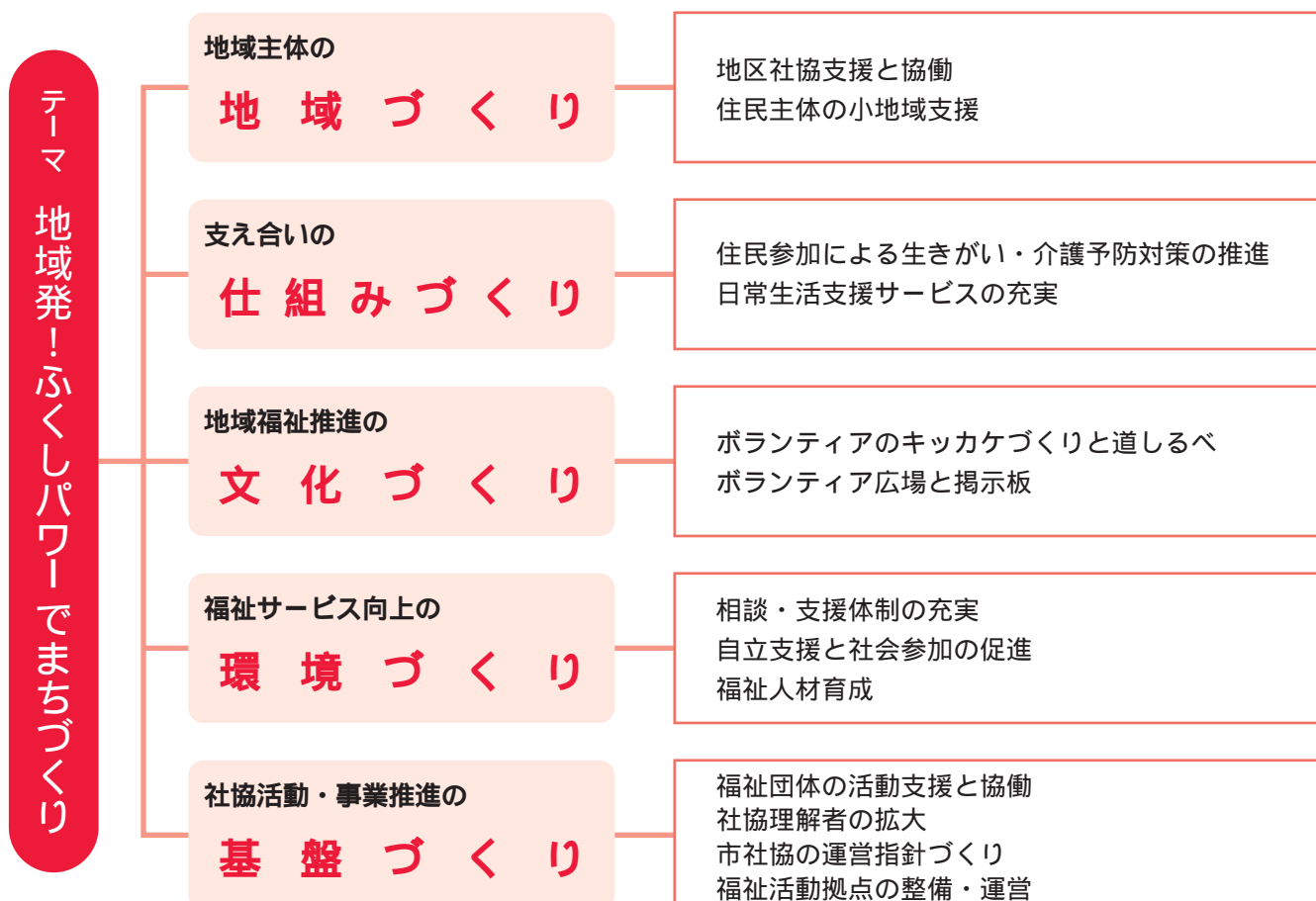
寄付金は所得控除の対象となります。

# 地域福祉活動推進計画（なもしプラン）ニュース

松山市社会福祉協議会では、地域福祉活動推進計画策定のため策定委員会を設置し、これまで下記のとおり委員会を開催して参りました。

委員会	協議内容等
第1回 H16. 3. 4 10:00～11:30 出席委員数15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状の伝達及び委員紹介・正副委員長の選任について</li> <li>・地域福祉活動推進計画について・委員会の運営について</li> </ul>
第2回 H16. 5. 10 13:30～15:30 出席委員数14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任委員紹介・委員長挨拶</li> <li>・松山市社会福祉協議会将来構想第2次試案について</li> <li>・各地区の地域福祉活動計画進捗状況について</li> </ul>
第3回 H16. 7. 16 13:30～16:00 出席委員数11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画素案の策定について</li> <li>・各地区地域福祉活動計画策定委員会実施状況について</li> <li>・各地区地域福祉活動計画策定の進捗状況について</li> </ul>
第4回 H16. 9. 22 13:30～16:00 出席委員数10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画案について</li> <li>・各地区地域福祉活動計画策定の進捗状況について（各地区委員）</li> <li>・各地区地域福祉活動計画策定委員会実施状況について（事務局）</li> </ul>
第5回 H16.11.11 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画最終案について</li> <li>・各地区地域福祉活動計画策定の進捗状況について</li> </ul>

下記の図は、策定委員会で検討された内容のうち計画の根幹をなすテーマ等の各項目（案）です。計画は12月開催予定の社協理事・評議員会で議案提出予定です。



# 平成16年度ボランティア活動・地域福祉活動推進講演会開催



第16回 全国生涯学習フェスティバル  
まなびピア愛媛  
2004

開催日程 平成16年10月12日（火）  
開催時間 13時30分～16時00分  
開催会場 松山市総合福祉センター  
5階 中会議室

第16回全国生涯学習フェスティバル まなびピア愛媛2004（期間10/9～10/13）が県内各地で開催されました。松山市社協では、従来開催しております、「ボランティア活動・地域福祉活動推進講演会」をその関連事業として位置づけ、各地区社協、民生委員、学校関係者及びボランティア約120名の皆さんに御参加いただき、「学びと実践のコミュニティづくり」をテーマに、実践発表と討論会を実施いたしました。

コーディネーターとして当協議会の他、各地の社協で地域福祉活動計画策定委員会委員長を歴任されている渡邊洋一氏、助言者として愛媛大学教育学部教授讃岐幸治氏、実践発表者として市立窪田小学校校長森田正子氏、土佐町社協ボランティアコーディネーター山首尚子氏にそれぞれの立場からご発言をいただきました。

実践発表では、小学校でのアイガモ農法を通しての取り組み、高知県土佐町の過疎地での福祉教育の取り組みについてなど、映像（パワーポイント）を使った内容紹介がなされ、会場からは発表者に対して相次いで質問や感想が寄せられました。

またコーディネーターの総括や助言者によるコメントは、ユーモアを交えながら参加者の共感を得られる内容で、時間内では収まりきれないような盛りだくさんの会となりました。参加者からは、今後地域で実施される様々な住民活動への参考となる有意義なフォーラムであった等の声が聞かれました。



土居会長挨拶



フォーラムの様子

## いきがい交流センター しみず です！



いきがい交流センターしみずでは、生きがいデイサービスはもちろん、60歳以上を対象とした趣味講座（市社協主催）55歳以上を対象としたふれあい教室（地区社協主催。茶道、書道、大正琴、民謡、囲碁・将棋など9教室）が行われており、毎日、地域の方が訪れ、時には子どもたちとの交流もあり、とてもにぎわっています。そこで、いきがい交流センターしみずでの活動や交流の様子、講座の募集などあらゆる情報を発信しようと、ホームページを開設し公開しています。

ホームページにアクセスすると、まずは清水小学校の子どもたちの「い・き・い・き・し・み・ず！」と元気な声。概要のページでは、動画で施設内を見ることが出来ます。講座やイベント等の募集の情報、交流授業の様子などを写真入りでタイムリーに報告しています。また、ホームページ上から視察・見学・交流の申し込みが出来ます。

いきがい交流センターしみずのホームページに遊びに来ませんか？

<http://www.matsuyama-wel.jp/shimizu/>



# 平成16年度松山市福祉大会 「坂の上の雲と福祉のまちづくり」 開催！！

## <第1部～式典>

去る平成16年9月13日、松山市民会館大ホールにおいて福祉関係者約1,900名の参加をいただき、平成16年度松山市福祉大会が開催されました。今、利用者本位の理念を一層推し進めるための新しい時代に突入し、高齢者、障害のある人、要保護児童など、生活上のさまざまなニーズを持つ人々が、地域で自立した生活を営んでいくための支援活動やネットワーク作りが求められています。この様な中、社会福祉及びボランティア関係者は、住民が主体となった福祉のまちづくりを進めていくためのパイプ役としてより明確で具体的な方針を打ち立てるべく、地域の掘り起こしをし地域性や住民の思いを尊重した活動を推進しています。その気運を高め、関係者の共通理解と連携を深める事を目的に開催いたしました。

式典は松下副会長の開会の言葉で幕開けし、中村市長、土居会長の挨拶の後、松山市長表彰を始め、社会福祉に功績のあった方々に表彰状と記念品が手渡されました。続いて加戸知事、池本市議会議長より祝辞をいただき、受賞者308名を代表して、石井西地区八塚嘉子さんが謝辞を述べられ式典を終了いたしました。



## <第2部～演劇&討論会>

テーマ「坂の上の雲の向こうに夕日が見える」～松山らしいまちづくりって何やる！？

第2部として今回は市内でご活躍の劇団の方々にご協力いただき、「坂の上の雲のまちづくり」に関することをテーマに、台本から舞台構成・出演者に至るまで全て手作りの演劇に仕上げていただきました。熱のこもった迫真の演技の中に笑いの溢れる場面や考えさせられる場面があり、演劇を通して観客のみなさんにわかりやすく伝えていただき、大変勉強になりました。また、後半の討論会では、中村市長さんにもご参加いただき、演劇の内容を受けて、現在進められております“フィールドミュージアム構想”等松山市が推進するまちづくりについて、感想も含めお話をいただきました。



## 視覚・全身性障害者移動介護（ガイドヘルパー）養成研修

松山市在住で訪問介護員養成研修1・2級課程修了者及び介護福祉士資格者を対象に、障害者への安定的サービス提供に努めるとともに社会参加の促進を図ることを目的に、視覚障害者並びに全身性障害者の外出に対する移動介護等に必要とされる知識・技術を有する移動介護従業者（ガイドヘルパー）の養成研修を実施いたしました。

受講者各40名を松山市広報で募集を行い、松山市総合福祉センターで（視覚）平成16年9月9日・10日（全身性）平成16年9月16日・17日、で講義、演習を行い知識や技能を修得し、視覚（40名）全身性（39名）が修了いたしました。



伊台うすずみ苑では、当初梅組分館のみで行っていましたが、こんな楽しいデイサービスを各分館で開いてほしいと地域からの声が大きくなり、現在月・月に6ヶ所の分館を順に開苑しています。健康チェックで始まり、体操、手芸、ゲーム、春秋年2回の遠足、お誕生会、クリスマス会など、地域の方の協力もあり以前にも増して楽しい一日を過ごしており、利用者の方々が顔を寄せ合ってお話している姿は、本当にほほえましい光景です。

また、年に一度3月の初めに、みなさんのお世話になりながら、支所長さん、公民館館長さん出席のもと、6ヶ所が公民館本館に集い、交流会を行っています。みんなで歌を歌ったり、ピンゴゲーム、×ゲーム等、レクリエーションをしたり、1回目はスタッフによる余興で楽しみましたが、2回目からは利用者の方も参加して、1分館で一芸発表するようになり、各分館同士の交流を深めています。

<交流会の様子>



知っておくと  
必ず役立つ

介護保険豆ちしき

Vol.11

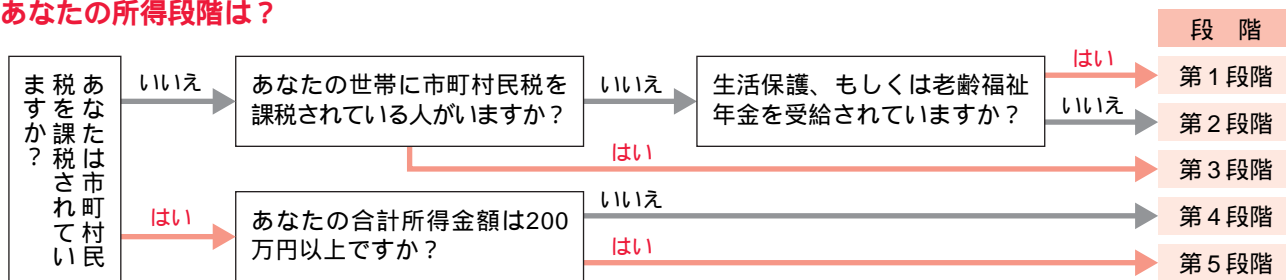
保険料の決め方



65歳以上の方への保険料

介護保険制度では市町村によって必要とするサービスの量や65歳以上の方の人数によって3年ごとに保険料を見直します。保険料は被保険者及び被保険者の属する世帯の所得等に応じて低所得者の負担が重ならないように配慮して次の段階のいずれかに決まります。

あなたの所得段階は？



65歳以上の人（第1号被保険者）の基準額

$$\text{基準額（年額）} = \frac{\text{松山市の介護サービス総費用のうち第1号被保険者負担分}}{\text{松山市の第1号被保険者数}}$$

市区町村によって、必要とするサービスの量や65歳以上の方の人数は異なりますから、基準額も市区町村ごとに異なります。

段階	対象者	保険料率	15～17年度
第1段階	・生活保護を受けている人 ・老齢福祉年金受給者であって、かつ世帯全員が市町村民税非課税の人	基準額 × 0.5	23,700円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税の人	基準額 × 0.75	35,550円
第3段階	本人が市町村民税非課税の人	基準額	47,400円
第4段階	市町村民税課税の人で本人の合計所得金額が200万円未満の人	基準額 × 1.25	59,250円
第5段階	市町村民税課税の人で本人の合計所得金額が200万円以上の人	基準額 × 1.5	71,100円

詳しくは、松山市役所介護保険課へご相談ください。

保険料担当 TEL948-6919、又は6966・FAX934-0815 Eメール kaigo@city.matsuyama.ehime.jp

# 皆さんの疑問・質問にお答えします。



今回のテーマは“痴呆”です。

日本では、今、約160万人もの人が痴呆で苦しんでいます。今後人口の高齢化が進むにつれて、2015（平成27）年には250万人、65歳以上の高齢者の約7.6%が痴呆になると推計されています。

痴呆を引き起こす病気はたくさんありますが、中でも代表的なものが「脳血管性痴呆」と「アルツハイマー型老年痴呆」です。痴呆は、その原因で症状の現われ方や進行具合が異なりますので、ケアする上での関わり方も異なってきます。

## Q1. 年をとったら誰でも痴呆になるのですか？

A. 年をとると誰しも物忘れが多くなるものですが、それは脳の自然な老化現象。医学的にいう痴呆とは異なります。たとえば、「朝ごはんのおかずはなんだったっけ？」と食べたものが具体的に思い出せないことがあります。これは単なるもの忘れ。しかし、痴呆のもの忘れの場合は「朝ごはん、まだ？」と食べたこと自体を忘れて、忘れたことに対する自覚がなかったりします。さらに進行すると、判断力がなくなったり、徘徊や妄想、幻覚などがあらわれたりして日常生活に支障をきたします。

## Q2. 最近、買物に出かけても道に迷ってなかなか帰ってこないなど、母の様子がいつもと違うのですが？

A. 本人や家族が痴呆の兆候に気づいても、専門医の受診をためらう場合が多いようです。しかし、痴呆の進行をおさえるためにも、早目の受診で、痴呆の原因を突き止めておくことが大切です。

## Q3. 夫が病院で痴呆と診断されました。どんなふうに関わったらよいのですか？

A. 痴呆の人にとっての大敵が、不安と心身のストレス、そして何もすることのない（無為な）暮らしです。痴呆の特徴は、からだで覚えた記憶は比較的良好に保たれていることです。本人ができるすばらしい底力がたくさん眠っています。さりげなく本人の出番を作ったり、できそうな仕事や動作のお膳立てをしてあげてください。失敗しそうになるかもしれませんが、そんな時はそっと助けてあげてください。

## Q4. 現在痴呆の親を介護しているのだが、自分自身の負担が大きくなってつらい。

A. 「いつまでこんな日が続くのだろう。」など、ケアする人も不安や悩みにぶつかることになります。そんなときは、どうか抱え込まないで、上手に介護サービスを利用したり、同じような悩みを抱えている人と情報交換したりしてみるのがよいのではないのでしょうか。

ささいなことでも遠慮せず、在宅介護支援センターにご相談ください。

松山市在宅介護支援センター 社協  
Tel : 089-941-7426 Fax : 089-943-6544  
E-Mail : zaishi@matsuyama-wel.jp

## 平成16年度家族介護教室

高齢者を自宅で介護している方等を対象に、介護に必要な知識や技術を提供することで、介護負担の軽減を図り、安心して介護が行えるような環境づくりを目的に、下記の日程で家族介護教室を開催いたしました。

実技講習については、ベッドからの移動と移乗に始まり、食事、排泄、緊急時の対応など、普段の介護に取り入れられる実践的な内容でした。



日 程	開 催 内 容	参加人数
H16.8.28(土)13:30~15:30	安心できる家族介護について	19名
H16.9.4(土)13:30~15:30	介護技術（移動と移乗）	19名
H16.9.11(土)13:30~15:30	介護技術（食事の介護）	15名
H16.9.18(土)13:30~15:30	介護技術（排泄の介護）	18名
H16.9.25(土)13:30~15:30	介護技術（緊急時の対応法）	12名
H16.10.16(土)13:30~15:30	スキルアップ教室	12名



# 松山市社協会員にご加入 ありがとうございました。

個人会員	1口	1,000円
特別会員(団体・施設)	1口	5,000円
賛助会員(事業所・企業)	1口	10,000円

松山市社協では、「住民と共に学び実践する福祉のまちづくり」を基本テーマに、より充実した福祉サービスが提供できるよう社協会員を募っております。

下記の皆様をはじめ、多くの皆様にご加入いただきました。厚くお礼申し上げます。

## 【個人会員】(敬称略)

村上博毅、三木郁代、渡邊賢、梶原義明、岸本幸、重藤榮子、真木ヨリ子、野本輝広、野本セツ子、角田フジ子、松田静子、大場久、岡田博之、竹内龍市、向井千恵子、高田英夫、村上弘恵、相原千波、鵜籠ヨシ子、西原敦子、藤田秀夫、加地弘明、池田公輔、栗田敏雄、宮崎洋子、岡牧夫、丸木道弘、平井悦幸、庫本ひろみ、森棟正美、和田徳子、高橋ケイ子、名田保信、高本妙子、向井政人、灘岡紀子、田中勝、山崎清香、門屋京子、門屋晃二、久枝紀子、白石富子、大西恵美子

## 【特別会員】(敬称略)

松山市内部疾患障害者協議会、エイジングサポートセンター、若草カラオケ同好会、松山地区保護司会、松山市身体障害者協会、ひばり(松山市精神保健ボランティアグループ)、愛媛リサイクル市民の会、松山市視覚障害者協会、アクティブボランティア21、松山手をつなぐ育成会、特定非営利活動法人家族支援フォーラム、松山肢体不自由児者父母の会、えひめボランティア、松山手話サークル椿の会、糸ぐるま、松山市在宅介護支援センター姫原、えひめ高齢者運動研究会、松山市在宅介護支援センター道後、松山市在宅介護支援センター日浦、社会福祉法人松山紅梅会、聖カタリナ大学、松山みらいクラブ、フォークダンス若草、松山市在宅介護支援センターうらや、ヒマワリ・カラオケ会、えひめ日本語ネットワーク、ワールド8、はーと・ねっと・くらぶ、松山子ども劇場21、松山リハビリテーション病院、宮前保育所(私立)、松山医療福祉専門学校、愛隣保育園(私立)、愛媛保育園(私立)、松山東雲女子大学、介護老人福祉施設ていれぎ荘、特別養護老人ホーム「幸富久荘」、えひめ乳児保育園(私立)、(有)ひまわり、済生会松山老人保健施設にぎたつ苑、明星クリニック

## 【賛助会員】(敬称略)

愛媛医療福祉専門学校、河田外科脳神経外科医院、(株)栄信、愛媛安田(株)、(株)クロス・サービス、(有)トクイ医科器械店、太陽印刷(株)、佐川印刷(株)、(株)マサキ・ウエルフェア松山営業所、(株)シマダジムキ、(株)セトスイ・フードサービス、共立自動車(株)、(有)浜田商店、愛媛メンテナンス(株)、岩田看板広告(株)、佐伯ビル管理(株)、(有)ミトモ・コーセツ、オカダメガトル(株)、(財)四国電気保安協会 愛媛支部、(有)杉山輪業、セキ(株)、北川保険サービス、三徳電機(株)、原印刷(株)、(株)よんやく、三菱鉛筆中国販売(株)、(有)ナガオ印刷、愛媛県ビル管理協、(株)クロダ商会、南海放送(株)、(財)愛媛県総合保健協会、上原成商事(株)松山支店、カワカミ、(株)フジセキュリティ、(株)セイコー社、清水建設(株)松山営業所、(有)ホームケアサービス、(有)イヨメディカル、四国医療サービス(株)福祉事業部、西日本商事(株)、愛媛福祉器具(有)、(有)シンセイフードサービス

地区社協・民生委員・行政関係者等の皆様は省略させていただきます。(平成16年6月1日～10月25日)

今後とも、より多くの方々に社協会員にご加入いただきますようご協力をお願い申し上げます。

## 高齢者パワーアップ作戦・ いきいき健康体操 好評開催中!

秋晴れの好天のもと、総合福祉センターを飛び出して、思いっきり手足を伸ばし気分をリフレッシュしてきました。



## 発信は、あなたから。

社協へのご意見・ご感想や日頃、福祉活動を通じて疑問に思ったことなど何でもOK! 私たちに教えてください。

松山市社会福祉協議会  
「社協だより」編集担当

TEL 921 - 2111 FAX 941 - 4408  
e-mail letter@matsuyama-wel.jp



公共の交通機関等にてご来館いただきますようお願いいたします。

## 福祉センターNEWS

皆様には、駐車場の混雑で大変ご迷惑をおかけしていますが、これからの季節、車でのご来場がますます増えることが予想されます。

特に駐車場入り口付近での行列やロータリー正面等への駐車は、ご遠慮下さいますようお願いいたします。

